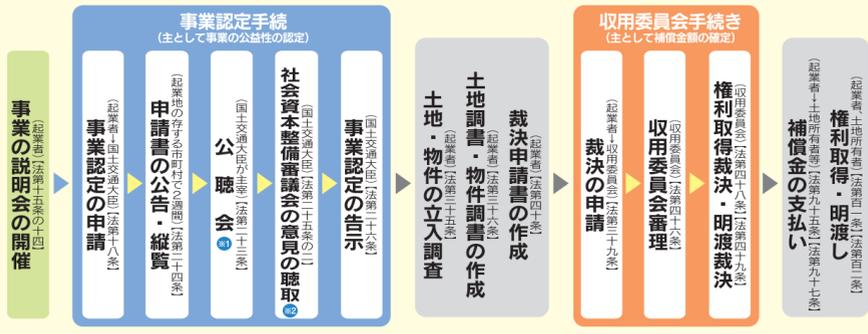


### 土地収用法の手続きの主な流れ

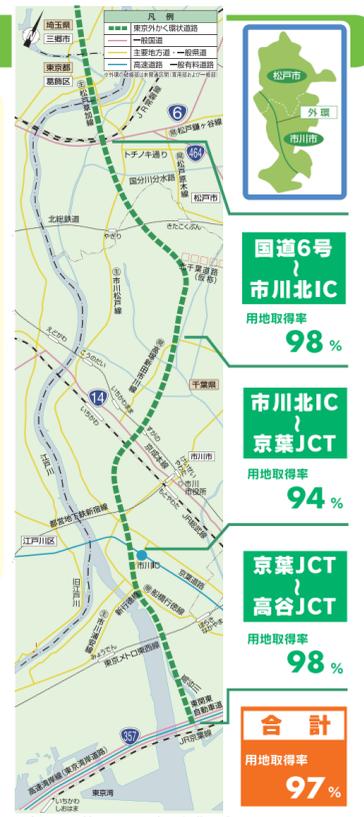


- ① 公聴会を開催すべき旨の請求があったときその他必要があると認めるとき
- ② 事業の認定に関する処分を行う機関が行おうとしている処分に対して反対の内容の意見書が提出された場合

上記の手続きと並行して地権者の方との任意取得に向けた協議

国土交通省と東日本高速道路(株)は、現在、平成27年度の外環(千葉県区間)全線開通に向け、用地取得を進めております。これまでに大変多くの皆様にご協力を頂き、約97%の用地を取得させていただきました。しかし約3%の用地については未だにご協力が得られていない状況です。今後も任意交渉での解決に努力して参りますが、解決の見通しの立たない場合に備え、事業認定申請に向けた準備を進め、平成20年9月25日に事業の説明会を開催し、平成21年2月10日に事業認定申請を行いました。申請後、平成21年2月18日～3月4日までの2週間、市川市・松戸市により事業認定申請書の公表・縦覧が行われ、また平成21年4月24日、25日には公聴会が開催されたところです。

私共といたしましては、できる限りお話し合いを通じて、用地取得にご理解とご協力を頂きたいと考えております。今後も精一杯努力して参りますので、何卒、ご協力の程、よろしくお願いいたします。



※市川IC以外のIC、JCT名は仮称です。

## 地域の皆様とのコミュニケーション

外環(千葉県区間)の整備効果や進捗状況などを地域の皆様にお知らせし、ご質問等お話を伺う場として、地域のイベントに外環情報コーナーを設け参加しております。平成21年度は「いちかわ産フェスタ」「松戸まつり」「市川市民まつり」に参加しました。外環情報コーナーでは、パネルや完成イメージ模型などを展示し、多くの皆様にお立ち寄りいただきました。このほか、外環工事現場を歩いて見学する「外環道路 市民・家族見学会【外環ウォーキング】」を平成21年12月に一般公募で実施しました。



平成21年度は「いちかわ産フェスタ」「松戸まつり」「市川市民まつり」に外環情報コーナーを設置しました。外環に関するパネルや完成イメージ模型など展示し、多くの皆様にお立ち寄りいただきました。



「外環道路 市民・家族見学会【外環ウォーキング】」では、外環工事現場内を歩いて移動しながら、小塚山トンネル工事や国分地区掘削部試験工事などの見学を行いました。

## 外環大和田相談所 この春開所予定



この春、市川市大和田に外環大和田相談所が新しく開所いたします。外環事業の概要・進捗状況等をお知らせしたり、事業・工事に関する相談窓口として、地域の皆さまのご要望にお応えしていきます。開所日につきましては別途お知らせいたします。

## 外環についてのご相談はこちらまで!

### 外環市川相談所

外環の計画、道路の構造、環境対策、用地補償、代替地に関する情報提供など、地域の皆さまのご質問にお応えしています。



毎週月曜日から金曜日および毎月第2日曜日開設(年末年始・祝祭日は休みです)午前9:00～午後5:00まで(午後0:15～午後1:00除く)。  
〒272-0824 市川市菅野6-1-9  
☎047-323-0999  
最寄駅:京成本線菅野駅から徒歩約8分

### 外環松戸相談所

外環事業の概要・進捗状況等をお知らせしたり、事業・工事に関する相談窓口として、地域の皆さまのご要望にお応えしています。



毎週月曜日から金曜日および毎月第2日曜日開設(年末年始・祝祭日は休みです)午前9:00～午後5:00まで(午後0:15～午後1:00除く)。  
〒271-0095松戸市中央589-15  
☎047-363-3452  
最寄駅:北総線矢切駅から徒歩約10分

### 国土交通省関東地方整備局首都国道事務所

〒271-0072 松戸市竹ヶ花86  
☎047-362-4111(代)  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/syuto/>

### 東日本高速道路(株)関東支社千葉工務事務所

〒261-0014 千葉市美浜区若葉2-9-3  
☎043-350-3321(代)

外環千葉県区間情報誌

2010 3月号

# みどりの道

## 特集 工事最前線2010

外環(千葉県区間)では、平成27年度的全線開通を目標に事業を進めています。現在、用地取得率は約97%、工事は着手可能な場所から順次行っています。また、国道部の一部では先行整備として、暫定2車線や歩道等の一部が開通するなど、既にご利用いただいております。今号ではその最新情報をお知らせします。

※航空写真は平成22年1月撮影 ※IC、JCTの名称は仮称です。

# 工事最前線2010

## 現場1 江戸川渡河部 千葉方面への延伸に向けて



葛飾大橋(国道298号の内回り・外回り)の間に高速道路部が建設されます。現在、橋脚工事を進めています。

## 現場2 北総線交差部工事 高速道路部の本体工事を実施中



北総線の矢切駅～北国分駅付近は鉄道が地下を通過するトンネルになっています。北総線のトンネルに外環の掘削部(半地下構造)が影響を与えないよう慎重に工事を実施しています。

## 現場3 小塚山トンネル工事 平成22年3月、トンネルがついに貫通

外環は小塚山公園付近で国道部も含め、トンネル(函渠)構造となります。このトンネル工事は小塚山公園の自然改変を必要最低限として施工するため、地中作業である推進工法を採用しました。やむを得ず工事の影響を受ける範囲の樹木は、移植地をつくり仮移植を行いました。今後、市川市と協力して復元計画をつくり、樹木を公園に戻す予定です。トンネル工事は、平成18年4月から本格的に工事着手し、この3月にトンネルが貫通しました。

## 現場4 堀之内地区改良工事 掘削部建設に向け改良工事を実施



高速道路部の掘削部(半地下構造)建設に向け、掘削等の工事を進めています。

## 開通区間1 先行整備区間1 国道部約1kmが平成20年3月に開通



市内の交通環境改善など、地元の沿線地域に早期に効力を発揮すると見込まれる区間の国道部、環境施設帯を区間1から区間3に分けて先行的に整備を進めています。国道6号～主要地方道市川松戸線間の国道部は暫定2車線で開通済みで、皆様にご利用いただいています。開通約1年後の調査によると、開通前と比べ並行する(主)市川松戸線(上矢切)の交通量が約40%減少しています。



### 小塚山公園

トンネル工事完成後、「仮移植地の樹木」を復元計画に合わせて戻します。

※推進工法とは先端に鋼製の刃口を設置したトンネル本体を、鋼線と油圧ジャッキを使用して土中にけん引しながら、トンネルを作るものです。パイプルーフは工事中の上部地盤を安定させるために設置しています。

市川市堀之内の事業予定地に仮移植地が点在。小塚山公園の樹木はここで今、小塚山に戻るのを待っています。



## 現場5 国分地区掘削部試験工事 平成21年8月概成、 高速道路の掘削部完成第1号

市川市国分地区では高速道路部の本格的な工事に先立ち、安全かつ品質の高い工事を実現するための試験工事を先行し、平成21年8月に舗装等を除き概成しました。これが高速道路部の掘削部(半地下構造)の完成第1号です



## 開通区間2 先行整備区間3 平成21年12月に歩道等の一部が開通、 通学路の安全性が向上

主要地方道市川松戸線～県道高塚新田市川線までの約3.2km区間では、外環の副道や歩道等の先行整備を進めています。平成21年12月に国分地区のバス通り(市道0130号線)沿いの歩道等の一部が開通し、通学路等で利用されています。また平成22年3月1日にも新たに歩道等の一部が開通しております。今後も地域の利便性・安全性向上のため、順次整備を進めて参ります。

## 現場6 総武線 交差部工事

総武線が通る高架橋の下を通過する外環を造るために準備工事を進めています。



## 現場7 京葉ジャンクション(仮称)工事 外環工事のため京葉道路を迂回

京葉道路と立体交差する外環の高速道路部等を造るために、京葉道路を迂回させる工事を行いました。高速道路部等を造った後に京葉道路を元の位置に戻します



## 開通区間3 先行整備区間2 国道部約3kmが平成21年8月に開通

国道357号から主要地方道市川浦安線間の約3kmの国道部が暫定2車線で開通しています。この開通により市川市南部に新たな南北の交通軸が形成され、並行する県道や市道の交通渋滞が緩和するなどの効果が得られています。



## 現場8 工事用道路・工事用仮橋 市内の道路を極力使わないよう 外環事業用地内に工事用道路を設置

工事用車両が市内の道路を極力使わないよう、外環事業用地内に工事用道路を設置しています。また、交通量の多い道路を横断するところでは、工事用仮橋を設置しております。この工事用仮橋は、工事終了後に撤去します。

